

のと未来創造学生プロジェクト（のと未来プロ）2025 募集要項

金沢大学は、令和6年能登半島地震により大きな被害を受けた能登地域の復旧・復興の推進に資するため、2024年1月30日に「能登里山里海未来創造センター」を設置しました。本学は、これまでも能登半島をフィールドとして、豊かな里山里海の自然を生かした多様な教育研究活動を展開してきました。石川県に立地し、能登半島に深いつながりをもつ総合大学として、各自治体や関係機関と連携し、能登の創造的復興に向けて取り組んでいます。

この度、能登里山里海未来創造センターは、2025年度に能登の創造的復興に向けて主体的に活動する学生プロジェクト「のと未来創造学生プロジェクト（のと未来プロ）」を募集します。採択プロジェクトには、活動費の支援のほか、能登里山里海未来創造センターによる広報支援、2026年1月に開催する「のと里山里海未来創造シンポジウム」等での成果発表の場を用意します。

記

1. 学生プロジェクトの要件

令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの能登の創造的復興に寄与する活動であり、能登（羽咋市以北）において実施するもののうち、以下のいずれかに該当するもの。

- （1）被災地におけるボランティア活動
- （2）地域住民を対象としたイベントの企画・実施
- （3）能登の産業振興に寄与する活動

2. 応募資格

本学の正規課程に在籍する学生が主体的に運営するプロジェクトであること。プロジェクトの立ち上げ時期、規模は問いません。既存の課外活動団体等による応募も可能です。ただし、支援の対象となる活動は、2025年9月から2026年1月までの期間に実施（完了）するものに限定します。

3. 支援件数

最大10件（10プロジェクト）

4. 支援対象期間

2025年9月から2026年1月まで

5. 支援対象経費

採択プロジェクトには、能登里山里海未来創造センターから活動支援費（上限20万円）を支給します。支援の対象となる経費の内容（費目）は企画書【別紙様式1】で確認してください。他の助成金等の支援を受ける（申請予定を含む）プロジェクトについては、経費総額から他の助成額を除いた金額を、「のと学生プロ」での支援対象とします。その他、支援対象として不適切と判断する費用があった場合は、支援の対象から除外し支援額を決定します。

また、石川県内の被災地での災害ボランティア活動及び被災者との交流事業は、石川県県民ボラン

ティアセンターが募集する「能登半島地震災害学生ボランティア被災者支援活動助成金」により交通費・宿泊費の助成を受けられます。助成金の申請条件を満たし、交通費・宿泊費を計上するプロジェクトについては、「のと学生プロ」応募と併せて「能登半島地震災害学生ボランティア被災者支援活動助成金」の交付申請を行ってください。（助成金の交付申請は、「のと学生プロ」採択後でも構いませんが、スケジュールに遅延のないよう、手続きを進めてください。）

（参考）石川県県民ボランティアセンター Web サイト (<https://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/>)

6. 応募方法、提出期限及び提出書類

（１）提出期限 2025 年 7 月 25 日（金）17 時 ※厳守

（２）提出先 能登里山里海未来創造センター事務局（notomirai@adm.kanazawa-u.ac.jp）

応募書類はメールで受け付けます。

メールの件名は「のと未来プロ 2025 応募書類_代表者氏名_学籍番号」とすること。

提出書類（１）のと未来創造学生プロジェクト 2025 企画書【別紙様式 1】

（２）プロジェクト PR【様式任意、PDF ファイルで提出】

構成は問いません。プロジェクトの構想を 1 枚（ページ）にまとめてください。

用紙設定は自由ですが、A4 用紙 1 枚に出力することを前提に作成してください。

※様式 1 は、次の Web サイトからダウンロードできます。

能登里山里海未来創造センターWeb サイト TOP ページ>お知らせ

7. 応募にあたっての注意

応募にあたっては、本学の常勤の教員（能登里山里海未来創造センター教員（専任・兼任を問いません）が望ましい）にプロジェクトサポートの内諾を得たうえで、応募内容について事前指導を受けてください。

※センターの教員は、次の Web サイトから確認ができます。

能登里山里海未来創造センターWeb サイト TOP ページ>概要>スタッフ

8. 選考

書類審査を通過したプロジェクトに対して、面接審査を行います。

・書類審査 2025 年 8 月上旬（予定）

・面接審査 2025 年 8 月 18 日（月）～19 日（火）※必要に応じてオンラインを併用します

・決 定 2025 年 8 月 25 日（月）（予定）

・交付予定 2025 年 9 月（予定）

9. 能登里山里海未来創造センター教員によるプロジェクトサポート

採用されたプロジェクトに対して、能登里山里海未来創造センターの教員がサポートを担当します。（申請時点でセンター教員がサポートするプロジェクトは、同教員がサポート教員となります）プロジェクトの実施にあたっては、必ずサポート教員と進捗を共有してください。

10. 報告書等の提出及び報告会での発表

採用されたプロジェクトは、2026年1月31日(土)(予定)に開催する「のと里山里海未来創造シンポジウム」の会場において、活動報告を行ってください。発表後、2月末日までに活動報告書(別紙様式2)及び経費報告書(別紙様式3)を提出してください。活動報告の発表資料及び提出された活動報告書は、能登里山里海未来創造センターが発行する各種媒体に掲載するほか、さまざまに活用する予定です。また、成果について、本学が求めた場合に学内外で発表していただきます。

11. 問合せ先

能登里山里海未来創造センター事務局

メール : notomirai@adm.kanazawa-u.ac.jp

メール件名を「【のと未来プロ 2025_問合せ】〇〇について」として送信してください

問合せは、応募を検討しているプロジェクトの代表学生が行ってください。

本文には必ず送信者の氏名、所属、学年、連絡先メールアドレスを記載すること